

2023年度

副専攻コース履修案内

《科目等履修生用》

岡山大学教育推進機構

日本語教育コース (2022・2023年度入学者に適用)

コース概要：日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、外国人に日本語を教えらるる教師養成を目指します。

科目区分	授 業 科 目	単位	修了要件 単位数	履修年次	
				年次	期
※Ⅰ 必修 科目	日本語教材研究Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅲ学期
	日本語教材研究Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅳ学期
	日本語学概論Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語学概論Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教授法概論	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅱ学期
	日本語指導法Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語指導法Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教育実習 ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅲ学期又は第Ⅳ学期
※Ⅰ 選択 必修 科目	日本語教育とマルチメディア	Ⅰ	4	Ⅰ～Ⅱ年次	2023年度開講なし
	異文化の中の心理と支援	Ⅰ			2023年度開講なし
	言語と社会	Ⅰ			第Ⅰ学期
	第二言語習得論	Ⅰ			2023年度開講なし
	日本語教育演習 ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ			第Ⅳ学期
	日本語研究と教材作成	Ⅰ			第Ⅲ学期
※Ⅳ 選択 科目	文化庁が指定する「必須の教育内容」の関連科目から選択	Ⅰ Ⅱ		Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
	教養教育科目として開設する全ての外国語科目から	2		Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
合 計			26		

注)

1. 必修・選択必修科目は、日本語教育についての専門的な知識獲得及び技能の養成のための科目です。
2. 「日本語教材研究Ⅰ, Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅱの科目を履修することができます。
3. 「日本語指導法Ⅰ, Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅲの科目を履修することができます。
4. 選択科目は、日本語教育について幅広い知識を得るための科目です。外国語科目以外の科目名は5ページを参照してください。
5. 「日本語教育実習」及び「日本語教育演習」は2単位まで重複履修が可能ですが、コースの修了要件としては1単位までしか認められません。

☆ 入学前2年以内に本学で修得した科目について、審査の上、日本語教育コースの科目として認定することがあります。

☆ 必修科目・選択必修科目の科目名に「Ⅱ」がつく科目を履修する時には、同じ科目名に「Ⅰ」がつく科目を既に修得していることが望ましい。

☆ 授業の形態については、原則対面授業といたしますが、昨今の状況に鑑みて、オンライン方式の授業を行う場合があります。

日本語教育コース (2021年度入学者に適用)

コース概要：日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、外国人に日本語を教えらるる教師養成を目指します。

科目区分	授 業 科 目	単位	修了要件 単位数	履修年次	
				年次	期
※Ⅰ 必修 科目	日本語教材研究Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅲ学期
	日本語教材研究Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅳ学期
	日本語学概論Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語学概論Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教授法概論	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅱ学期
	日本語指導法Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語指導法Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教育実習 ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅲ学期又は第Ⅳ学期
※Ⅰ 選択 必修 科目	日本語教育とマルチメディア	Ⅰ	4	Ⅰ～Ⅱ年次	2023年度開講なし
	異文化の中の心理と支援	Ⅰ			2023年度開講なし
	言語と社会	Ⅰ			第Ⅰ学期
	第二言語習得論	Ⅰ			2023年度開講なし
	日本語教育演習 ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ			第Ⅳ学期
	日本語研究と教材作成	Ⅰ			第Ⅲ学期
※Ⅳ 選択 科目	「日本語教育能力検定試験」の関連科目から選択		Ⅰ Ⅱ	Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
	教養教育科目として開設する全ての外国語科目から		Ⅱ	Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
合 計			26		

注)

1. 必修・選択必修科目は、日本語教育についての専門的な知識獲得及び技能の養成のための科目です。
2. 「日本語教材研究Ⅰ, Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅱの科目を履修することができます。
3. 「日本語指導法Ⅰ, Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅲの科目を履修することができます。
4. 選択科目は、日本語教育について幅広い知識を得るための科目です。外国語科目以外の科目名は5ページを参照してください。
5. 「日本語教育実習」及び「日本語教育演習」は2単位まで重複履修が可能ですが、コースの修了要件としては1単位までしか認められません。

- ☆ 入学前2年以内に本学で修得した科目について、審査の上、日本語教育コースの科目として認定することがあります。
- ☆ 必修科目・選択必修科目の科目名に「Ⅱ」がつく科目を履修する時には、同じ科目名に「Ⅰ」がつく科目を既に修得していることが望ましい。
- ☆ 授業の形態については、原則対面授業といたしますが、昨今の状況に鑑みて、オンライン方式の授業を行う場合があります。

日本語教育コース (2019～2020年度入学者に適用)

コース概要：日本語及び日本語教育に関する知識と実践能力を獲得し、外国人に日本語を教えらるる教師養成を目指します。

科目区分	授 業 科 目	単位	修了要件 単位数	履修年次	
				年次	期
※Ⅰ 必修 科目	日本語教材研究Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅲ学期
	日本語教材研究Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅳ学期
	日本語学概論Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語学概論Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教授法概論	Ⅰ	Ⅰ	Ⅰ年次	第Ⅱ学期
	日本語指導法Ⅰ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅰ学期
	日本語指導法Ⅱ ※Ⅱ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅱ学期
	日本語教育演習Ⅰ ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ	Ⅰ	Ⅱ年次	第Ⅲ学期又は第Ⅳ学期
※Ⅰ 選択 必修 科目	日本語教育とマルチメディア	Ⅰ	4	Ⅰ～Ⅱ年次	2023年度開講なし
	異文化の中の心理と支援	Ⅰ			2023年度開講なし
	言語と社会	Ⅰ			第Ⅰ学期
	第二言語習得論	Ⅰ			2023年度開講なし
	日本語教育演習Ⅱ ※Ⅲ ※Ⅴ	Ⅰ			第Ⅳ学期
	日本語研究と教材作成	Ⅰ			第Ⅲ学期
※Ⅳ 選択 科目	「日本語教育能力検定試験」の関連科目から選択		Ⅰ Ⅱ	Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
	教養教育科目として開設する全ての外国語科目から		2	Ⅰ～Ⅱ年次	全学期
合 計			26		

注)

- 必修・選択必修科目は、日本語教育についての専門的な知識獲得及び技能の養成のための科目です。
- 「日本語教材研究Ⅰ、Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅱの科目を履修することができます。
- 「日本語指導法Ⅰ、Ⅱ」を既に履修した者のみが、表中※Ⅲの科目を履修することができます。
- 選択科目は、日本語教育について幅広い知識を得るための科目です。外国語科目以外の科目名は、5ページを参照してください。
- 「日本語教育演習Ⅰ」及び「日本語教育演習Ⅱ」は2単位まで重複履修が可能ですが、コースの修了要件としては1単位までしか認められません。

☆ 入学前2年以内に本学で修得した科目について、審査の上、日本語教育コースの科目として認定することがあります。

☆ 必修科目・選択必修科目の科目名に「Ⅱ」がつく科目を履修する時には、同じ科目名に「Ⅰ」がつく科目を既に修得していることが望ましい。

☆ 授業の形態については、原則対面授業といたしますが、昨今の状況に鑑みて、オンライン方式の授業を行う場合があります。

2023年度副専攻日本語教育コース対象科目

科目区分	授業科目	単位	講義番号 期別・曜日・時限
選択科目	日本の農業と農村社会	1	911083 1・月・7, 8
	Japan in the Age of Globalization 2	1	911106 1・金・3, 4
	日本語学と言語表現	1	911047 2・月・7, 8
	日本文化理解Ⅰ	1	911104 2・火・3, 4
	※キャリアデザインⅠ コミュニケーション力に磨きをかける	1	912401 2・火・3, 4
	留学生支援ボランティア実習【注】3参照	1	912508 2・水・5, 6
	※アジアを知る	1	911029 2・木・1, 2
	※日本語の音声	1	911011 2・木・3, 4
	映像でみる20世紀の日本と世界2	1	911036 2・木・7, 8
	日本サブカルチャー論	1	911131 夏季集中
	交流による子どもの成長支援Ⅰ	1	912030 3・月・7, 8
	※アジアを知る	1	911030 3・火・1, 2
	異文化組織で働く	1	911087 3・火・5, 6
	留学生支援ボランティア実習【注】3参照	1	912509 3・水・5, 6
	日本のポップカルチャー紹介	1	911138 3・木・3, 4
	Japan in the Age of Globalization Ⅰ	1	911105 3・木・5, 6
	※ひとの言葉の起源と進化論	1	911021 3・木・5, 6
	国際協力とプロジェクト管理	1	911090 4・月・7, 8
	交流による子どもの成長支援ⅠⅠ	1	912031 4・月・7, 8
	※アジアを知る	1	911031 4・火・1, 2
	留学生支援ボランティア実習【注】3参照	1	912510 4・水・5, 6
	※日本語の音声	1	911012 4・木・3, 4
	※キャリアデザインⅠ コミュニケーション力に磨きをかける	1	912402 4・木・3, 4
	※ひとの言葉の起源と進化論	1	911022 4・木・5, 6
	グローバル社会における日本語教育	1	911089 4・金・5, 6
	異文化理解Ⅰ	1	911102 春季集中
必修科目	日本語指導法Ⅰ	1	911116 1・木・3, 4
	日本語学概論Ⅰ	1	911118 1・金・3, 4
	日本語教授法概論	1	911120 2・火・3, 4
	日本語指導法2	1	911119 2・木・3, 4
	日本語学概論2	1	911121 2・金・3, 4
	日本語教育演習Ⅰ（2020年度以前入学者対象）	1	911301 3・水・1, 2
	日本語教育実習（2021年度以降入学者対象）	1	911124 3・水・1, 2
	日本語教材研究Ⅰ	1	911122 3・金・3, 4
	日本語教育演習Ⅰ（2020年度以前入学者対象）	1	911302 4・水・1, 2
	日本語教育実習（2021年度以降入学者対象）	1	911125 4・水・1, 2
	日本語教材研究2	1	911123 4・金・3, 4
	日本語学概論Ⅰ【注】6参照	1	911175 春季集中
	日本語学概論2【注】6参照	1	911176 春季集中
選択必修科目	言語と社会	1	911117 1・火・3, 4
	日本語研究と教材作成	1	911127 3・木・5, 6
	日本語教育演習2（2020年度以降入学者対象）	1	911303 4・木・5, 6
	日本語教育演習（2021年度以降入学者対象）	1	911126 4・木・5, 6

- 注) 1. 各授業科目の内容については、教養教育科目のシラバスで確認してください。
 科目によっては、受講要件がありますので、特にご留意ください。
シラバスは2月上旬からWebで確認できます。
2. 授業の形態については、原則対面授業といたしますが、昨今の状況に鑑みて、オンライン方式の授業を行う場合があります。
3. 同一名の授業科目は、重複して履修することができません（表中の※印の科目）。また、※印以外の科目でも、昨年度以前に単位を修得した科目は、重複して履修することができません。
 ただし、「留学生支援ボランティア実習」は、昨年度以前に単位を修得していた場合でも、重複して履修することができます。副専攻コースの修了要件単位として、合計で最大2単位まで算入できます。
4. 対象科目は上記に掲げているものに限ります。同一の授業科目名であっても、期別・曜日・時限が異なるものは対象となりません。
5. 2022年度以前入学者の方は、重複履修不可科目にご注意ください。6ページの「2022年度以前入学者重複履修不可科目一覧」を必ずご確認ください。
6. 春季集中講義の「日本語学概論Ⅰ」及び「日本語学概論Ⅱ」は、2024年度に開講予定だった科目が変更になったものです。2024年度には、「日本語学概論Ⅰ」及び「日本語学概論Ⅱ」の開講はありませんので、履修希望者は必ず2023年度に履修してください。

<授業時間帯>

第1時限・・・	8：40～ 9：30	第5時限・・・	13：25～14：15
第2時限・・・	9：40～10：30	第6時限・・・	14：25～15：15
第3時限・・・	10：45～11：35	第7時限・・・	15：30～16：20
第4時限・・・	11：45～12：35	第8時限・・・	16：30～17：20

日本語教育コースの履修モデル（2023年度入学者）

2023年度	選択必修科目・選択科目履修	10単位取得
	必修科目履修（日本語教授法概論，日本語教材研究Ⅰ，Ⅱ）	3単位取得
2024年度	選択必修科目・選択科目履修	8単位取得
	必修科目履修（日本語学概論Ⅰ，Ⅱ，日本語指導法Ⅰ，Ⅱ，日本語教育実習）	5単位取得

日本語教育コースの履修モデル（2022年度入学者）

2022年度	選択必修科目・選択科目履修	10単位取得
	必修科目履修（日本語教授法概論，日本語教材研究Ⅰ，Ⅱ）	3単位取得
2023年度	選択必修科目・選択科目履修	8単位取得
	必修科目履修（日本語学概論Ⅰ，Ⅱ，日本語指導法Ⅰ，Ⅱ，日本語教育実習）	5単位取得

岡山大学教育推進機構副専攻コース 日本語教育コース 2022年度以前入学者 重複履修不可科目一覧

岡山大学教育推進機構副専攻コース（日本語教育コース）を科目等履修生として履修されている方で、2022年度以前入学者の方は、以下の重複履修不可科目にご注意ください。

2022年度以前に項目⑦の2022年度以前開講科目を修得している場合、項目⑥の2023年度開講科目は履修できません。科目名が異なっても重複履修とみなします。

①講義番号	②開講 学期	③曜日	④時限	⑤単位数	⑥授業科目名 (2023年度開講科目名)	⑦2022年度以前開講科目名 (当該科目修得者は履修不可)
911021	3	木	5・6	1	ひとの言葉の起源と進化論	ひとのことばの起源と進化1 ひとのことばの起源と進化2
911022	4	木	5・6	1	ひとの言葉の起源と進化論	ひとのことばの起源と進化1 ひとのことばの起源と進化2